

# GV-RX85T256V-B

Radeon X850 XT グラフィックスアクセラレータ

## ユーザーズマニュアル

改版 101

### 著作権

© 2005 年 GIGABYTE TECHNOLOGY CO., LTD

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD. ("GBT")が有します。GBT の書面による承諾なしに、本書の一部または全部を、転載または複製することを禁じます。

### 商標

本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

### 注

VGA カードの保証が無効となりますので、VGA カードのラベルを剥がさないでください  
情報技術の急速な進歩により、本書を出版後、仕様が変更される場合がありますので、ご了承ください。

記載内容の誤り・不適切な表現、誤字脱字など、その結果生じたいかなる損害等に関しても、本書の作者は一切の責任を負いかねます。

## 1. ハードウェアの取り付け



注意

拡張カードには、非常に繊細な集積回路(IC)チップが搭載されています。静電気からICチップを保護するため、コンピュータを使用する際は必ず以下の注意事項に従ってください。

1. コンピュータの電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. コンピュータのパーツを取扱う前に、接地リストストラップを着用してください。リストストラップがない場合は、接地物または金属物に両手で触れてください。
3. システムからパーツを外す際は、必ず、パーツを帯電防止パッド、またはパーツ付属のバッグの上に置いてください。

カードには精密電子装置が含まれているため、静電気によりダメージを受けやすく、取り付け前は必ず、出荷時の包装のまま保管して置いてください。パッケージの開梱と取り付けは、接地された帯電防止マットの上で行ってください。オペレータは、必ず、帯電防止マットと同じ位置で接地された、帯電防止リストバンドを着用してください。

カードカートンに、明らかな損傷がないかどうかを確認してください。出荷または取扱いにより、カードが損傷する場合があります。まず初めに、カードは出荷・取扱いによる損傷がないことを確認してください。

- カードが損傷している場合は、絶対、システムの電源を入れないでください。
- グラフィックスカードを正しく作動させるためにも、承認された Gigabyte BIOS のみをご使用ください。承認されていない Gigabyte BIOS を使用すると、グラフィックスカードの故障の原因となります。

## 1.1. ハードウェアの取り付け

グラフィックスカードの取り付け。  
グラフィックスアクセラレータカードの取り付け準備ができています。

**グラフィックスアクセラレータカード  
を取り付ける：**

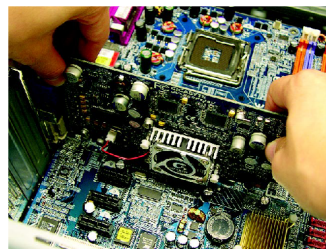
1. コンピュータとモニタの電源を OFF にし、コンピュータ背部からディスプレイケーブルを外してください。



2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの取り外しに関する詳細は、コンピュータマニュアルを参照してください。

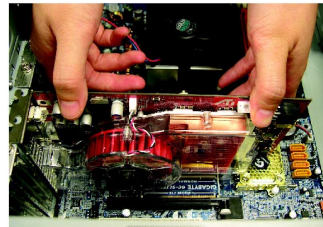


3. コンピュータに既存のグラフィックスカードすべてを取り外してください。  
または、オンボード・グラフィックス機能がコンピュータに装備されている場合は、マザーボードにおいて、それを無効にしなければならない場合があります。詳細に関しては、コンピュータのマニュアルをご覧ください。

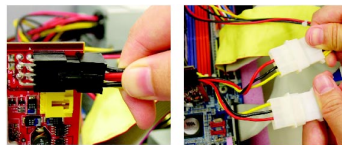
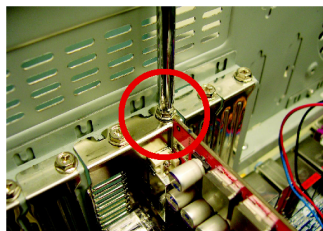


日本語

4. PCI エクスプレス x 16 スロットの位置を確認してください。必要に応じて、スロットから金属カバーを取り外してください。その後、PCI エクスプレス x 16 スロットにグラフィックスカードを合わせ、カードがしっかりとめ込まれるまで押し込んでください。



5. カードをねじで固定し、コンピュータのカバーを戻してください。



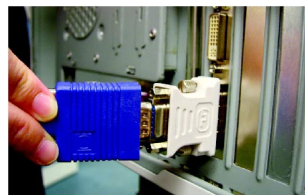
注意

インストール後、パワーケーブルをグラフィックカードに接続してください。そうしないと、システムはブートしません。

6. ディスプレイケーブルをグラフィックカードに接続します。その後コンピュータとモニタの電源を入れます。フラットパネルをグラフィックカードに直に接続するには、DVI-I コネクタを使用します。VGA モニタを DVI-I コネクタに接続するには、DVI-I ツーD-SUB アダプタを DVI-I コネクタに取り付けてから、モニターケーブルをアダプタに接続します。



フラットパネルを接続



VGA モニタを DVI-I ツーD-sub アダプタを経由して接続



フラットパネルディスプレイへ



VIVO 用の 9 ピン端子

グラフィックカードを取り付ける準備ができました。詳細は次の章をご参照ください。

## 2. ソフトウェアのインストール

本マニュアルにおいて、ご使用の CD-ROM ドライブレターはドライブ D と仮定されています :

Windows® 2000 / Windows® XP ドライバのインストールは非常に簡単です。ドライバ CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます(表示されない場合は、“D:\setup.exe”を実行してください)。そして、画面の指示に従い、グラフィックスカードドライバをセットアップしてください。(2.1.3 項“ドライバのインストール”を参照し、グラフィックスアクセラレータにドライバをインストールしてください。)

### 2.1. Windows® XP ドライバとユーティリティのインストール

#### 2.1.1. OS 要求

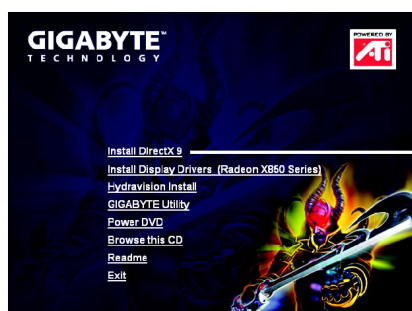
- システムにグラフィックスカードドライバをロードする際は、システムに DirectX 9 以降のバージョンがインストールされていることを確かめてください。
- SIS または VIA チップセットから構成されるマザーボードにグラフィックスカードドライバをインストールする際は、そのマザーボードに適したドライバプログラムをインストールしてください。または、マザーボードドライバに関して、お近くのマザーボード販売店にご相談ください。

日本語

## 2.1.2. DirectX のインストール

Windows® 2000 または Windows® XP 対応の 3D ハードウェアアクセラレーションを有効にし、3D 性能をより高めるため、Microsoft DirectX をインストールしてください。

- 注：Windows® 2000 または Windows® XP において、ソフトウェア MPEG がサポートされるため、DirectX をまず初めにインストールしてください。

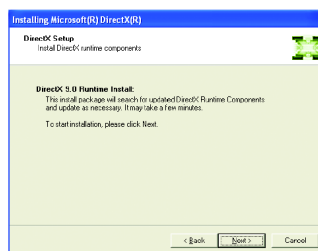


ステップ 1：Autorun 画面が現れたら、Install DirectX 9 をクリックしてください。

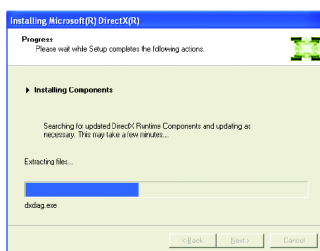
Install DirectX 9 をクリックしてください。



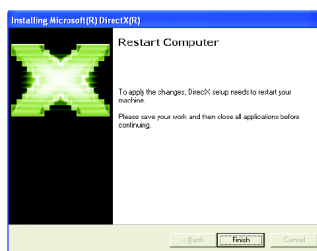
ステップ 2：I accept the agreement を選択し、Next ボタンをクリックしてください。



ステップ 3：Next ボタンをクリックしてください。



コンポーネントをインストールする。



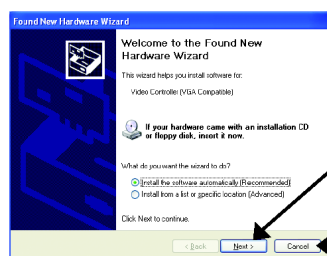
ステップ 4：Finish をクリックし、コンピュータを再起動してください。DirectX 9 のインストールが完了しました。

### 2.1.3. ドライバのインストール

#### A. 新しいハードウェアが検出

初めてグラフィックスカードをコンピュータに挿入すると、Windows は、システムにおいて、新しいハードウェアを自動検出し、“New Hardware Found”メッセージが表示されます。以下は、ステップ・バイ・ステップのインストールガイドです。

#### ステップ 1 : Found new hardware wizard : ビデオコントローラ(VGA 対応)

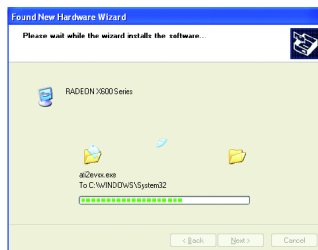


Next ボタンをクリックし、ドライバをインストールしてください。(グラフィックスアクセラレータ付属のドライバCDディスクを挿入してください。)

または、Cancel ボタンをクリックし、AUTORUN 画面からドライバをインストールしてください。

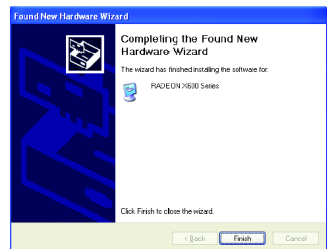
#### ステップ 2 : Found new hardware wizard : サーチ&インストール

ウィザードはドライバを検索し、それを自動的にインストールします。



#### ステップ 3 : Found new hardware wizard : 終了

Finish ボタンをクリックし、インストールを終了してください。



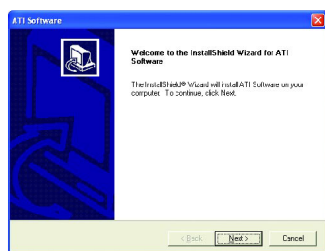
## B. ドライバのインストール(AUTORUN 画面)

CD-ROMドライブにドライバCDディスクを挿入すると、AUTORUN画面が表示されます。AUTORUN画面が現れない場合、「D:\setup.exe」を実行してください。

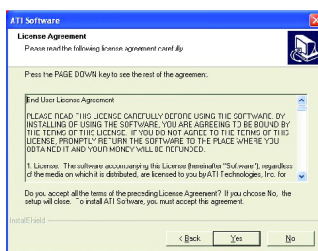


ステップ 1 : AUTORUN 画面が現れたら、**Install Display Drivers (Radeon X850 Series)**をクリックしてください。

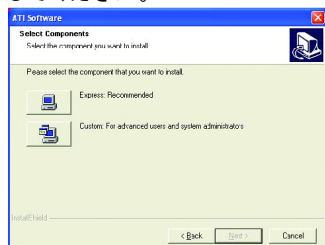
**Install Display Drivers (Radeon X850 Series)**をクリックしてください。



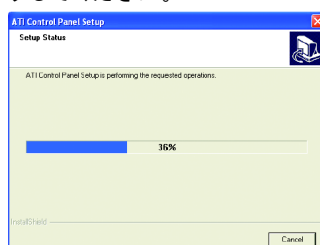
ステップ 2 : **Next** ボタンをクリックしてください。



ステップ 3 : **Yes** ボタンをクリックしてください。



ステップ 4 : **Express** または **Custom** アイコンをクリックしてください。



Windows はコンポーネントをインストールしています。



ステップ 5 : **Finish** ボタンをクリックし、コンピュータを再起動してください。ドライバのインストールが完了しました。



### 3. **トラブルシューティングヒント**

何らかの問題が生じた場合は、以下のトラブルシューティングチップを参照してください。より高度なトラブルシューティング情報に関しては、お近くの販売店または Gigabyte にご連絡ください。

- PCI エクスプレス x 16 スロットにカードが正しく挿入されていることをチェックしてください。
- ディスプレイケーブルが、カードのディスプレイコネクタに正しく固定されていることをお確かめください。
- モニタとコンピュータをコンセントに正しく差し込み、電源が入っていることを確かめてください。
- 必要に応じて、マザーボードの内蔵グラフィックス機能を無効にしてください。詳細に関しては、コンピュータマニュアルを参照、またはメーカーにお問合わせください。  
(注：メーカーにより、内蔵グラフィックスを無効にする、またはセカンドリディスプレイとすることを禁じている場合もあります。)
- グラフィックスドライバをインストールする際は、適切なディスプレイデバイスおよびグラフィックスカードを選択してください。
- コンピュータを再起動させてください。システム起動後、キーボード上の F8 キーを押します。Windows Advanced Options Menu が表示されるので、Safe Mode を選択し、Enter を押してください。セーフモードで起動後、デバイスマネージャからグラフィックスカード用のドライバが正常かどうかチェックしてください。
- 詳細に関しては、Windows® Help のトラブルシューティングガイドを参照、またはコンピュータメーカーまでお問合わせください。



必要に応じて、モニタ調節パネルでモニタ設定を調節し、画面のフォーカス度や鮮明度を調節してください。(モニタマニュアルを参照してください。)

